

第 7 期委員構成枠（区内公共的団体等選出者）（案）について

分野		団体（個人）名	団体（者）概要	選定理由
第 1 部会	①商店街，産業	新潟商工会議所	商工会議所法に基づいて運営される地域の総合経済団体。地域経済社会の発展や社会福祉の増進を目的に，中小・小規模企業振興をはじめ，魅力あふれるまちづくりや都市基盤整備，観光振興などに取り組んでいる。	古町だけでなく，万代，駅前を含む区全体の商工業，産業発展の視点を持って活動しており，地域活動の発展や区への助言が期待できる。
	②まちなか回遊，交流人口	新潟中心商店街協同組合	古町地区の活性化を目的に古町・榎谷小路・本町にある 7 つの商店街振興組合と隣接する大型商業施設が中心となり立ち上げられた組織で，古町界隈の活性化に資するタウンマネジメントを中心に活動を行っている。	市，区ともに課題の一つとして挙げられる「古町」の賑わい創出に向けて，地域の視点を持ちながら自発的に取り組んでいる。
第 2 部会	⑤協働，健康・福祉	中央区支え合いのしくみづくり会議	高齢者の生活支援サービス及び介護予防サービスの体制整備に向けて，多様な主体による多様なサービスの提供体制を構築し，地域の支え合いの体制づくりを推進するため，地域課題等の情報共有や連携の強化に取り組んでいる。	地域包括ケアの観点から地域の支え合いの体制づくりや，これからの高齢社会への対応に取り組んでおり，地域や区への助言が期待できる。
		特定非営利活動法人 はっぴい mama 応援団	妊娠中から産後の母親に対し身体的・精神的ケアを行い，母親やその家族に対し子育て支援・情報交流・専門家によるアドバイス等の諸活動を行い，また，子育て支援にかかわる者に対しセミナーなどを開催し，地域全体の子育て支援の質の向上を図ることにより，子どもがより健全に，伸びやかに育つ社会環境の充実に貢献することを目的に活動している。	子育て支援に積極的であり，中央区の現状の課題など状況を理解している。また，特色ある区づくり予算に携わり，区の実現について理解していただいている。
第 3 部会	④教育連携・社会教育	新潟市立上所小学校 地域教育コーディネーター 後藤 知恵 氏 (個人選出)	学校に拠点を置き，学校・PTA・地域のニーズを把握し，読み聞かせや地域交流が図れる場の準備・開設，安心安全な登下校に向けた取組みの検討・依頼等，地域と学校が協働できることを企画・実施している。また，学校と外部団体の相談・調整業務や地域に出向いて諸団体やボランティアとのネットワークづくりを行っている。	地域教育コーディネーターは地域と学校をつなぐ重要な役割を担い，地域全体で教育に取り組むうえで欠かせない役と考えられる。後藤委員は第 7 期で 2 期目となり経験もあり，委員活動もしっかりと対応している。
	⑥防災・防犯	特定非営利活動法人 日本防災士会新潟県支部	広く一般市民を対象として，幅広い防災啓発活動を実施するとともに，平時における地域防災力の向上と，災害時における支援活動に取り組む防災士や防災士の活動に賛同する市民等への支援を通じて，安全で安心な社会の実現に寄与することを目的に活動している。	自主防災組織の活動支援や地域での防災訓練などにかかわり，団体の活動内容が災害に強い地域づくりを掲げる区のまちづくりの方針に沿っており，地域への事例提供も期待できる。
	⑨歴史・文化	新潟シティガイド	区内のまち歩きを通じて，地域の魅力や文化を発信し，地域に目を向ける取組みを行っている。	地域の文化・歴史を把握しているとともに，次代を担う子どもたちへの取組みも行っている。
第 4 部会	③都市機能，まちなみ	鉄道・公共交通研究家 松川 由人 氏 (個人選出)	昨年度まで「地域公共交通検討会議」（市附属機関：都市交通政策課）で公募委員を務め，他区より生活交通の取組みについて相談などを受けている。	利用者，バス運営団体を含め，生活交通を意識した発言のほか，建設的な意見もあり，区民の身近な暮らしを考慮したまちづくりへの助言や地域への事例提供が期待できる。
	⑦生活環境	(一社) 全国空き家相談士協会 新潟支部	空き家の利用・活用・管理及び除却に関し，必要な知識の普及，調査研究，対策事業の推進を行い，空き家問題の解決に努めるとともに，会員の相談業務の技能と資質の向上を図って，全国ネットワークを形成し，会員相互の協力と連携により，ビジネスの振興を実現し，公共の福祉の増進と社会の発展に貢献することを目的に設立・活動している。	空き家問題は今後地域課題として増えることが予想される。区だけで対応を完結することは難しく，地域だけでの対応も同様である。様々なケースの事例が提供されれば，区，地域ともに有益と考えられる。
	⑧水辺，緑化	特定非営利活動法人 新潟水辺の会	会員相互の協力や広範な人々との協働によって，水辺にかかわる自然，歴史，文化，生活，風俗，福祉，教育，産業，スポーツ，レクリエーション，災害対応，地域安全，国際交流協力並びに科学技術を探り，これからの水辺の望ましい姿を考え，楽しく生き生きとした美しい水辺づくり，水辺使い，水辺育てを行い，地域内外の水辺の環境改善やまちづくりに寄与することを目的に活動している。	水辺環境へのかかわりが多く，各種取組みを行っている。中央区において「水辺」は切り離せない大切な資源であり，団体の目的は水辺に親しめる環境の整備を掲げる区のまちづくりの方針に沿っており，地域との連携も期待できる。